

平成26年12月12日

会 員 殿

(公社) 秋田県トラック協会

降積雪期における輸送の安全確保の徹底について

謹啓 初冬の候ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、気象庁から今週末の大雪に関する気象情報が発表され、これから本格的な降積雪期を迎える中、国土交通省から、別添のとおり「降積雪期における輸送の安全確保の徹底について」(平成26年12月10日付け、国自安第163号)通知が発出されました。

つきましては、運行にあたっては気象情報、道路情報等を的確に把握し、十分な装備で安全運行に努めていただきますようお願い申し上げます。

謹白

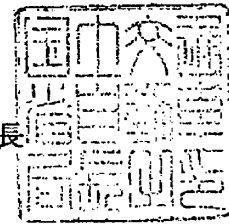
記

1. 添付資料 「降積雪期における輸送の安全確保の徹底について」
(平成26年12月10日付け、国自安第163号)

以上

公益社団法人 全日本トラック協会会長 殿

国土交通省自動車局長



降積雪期における輸送の安全確保の徹底について

輸送の安全確保については、機会あるごとに注意喚起してきたところですが、依然として毎年雪による自動車事故等が発生しております。

このような状況を踏まえ、今般、平成26年12月8日付け中防災第30号で中央防災会議会長（内閣総理大臣）から別添のとおり降積雪期における事故防止対策の徹底に努めるよう通知がされました。

今期においては、去る12月2日に、北海道において凍結路面で貸切バスが路外転落し、訪日外国人旅行客等17名が負傷する事故が既に発生しているところ です。

また、昨冬期の記録的な大雪により多数の立ち往生車両が発生した事などを踏まえ、本年11月に災害対策基本法が改正・施行され、その対策の強化が図られ、緊急通行車両の通行を確保する緊急の必要性がある場合には、必要に応じて迅速に立ち往生車両の移動等の措置が講じられることとなっております。

これから本格的な降積雪期を迎える中、輸送の安全確保等に遺漏のないよう、次の事項について貴会傘下会員に対し周知徹底を行い、事故の防止に努めるようお願いいたします。

- (1) 気象情報や道路における降雪状況等を適時に把握し、以下の対策を講ずることにより、輸送の安全確保に万全を期すこと。
 - ① 積雪・凍結等の気象及び道路状況により、早期にスタッドレスタイヤ及びタイヤチェーンを装着するよう徹底を図ること。なお、スタッドレスタイヤへ交換する際は、ホイール・ボルトの誤組防止、締付トルクの管理を確実にを行うこと。
 - ② 点呼時等において、運行経路の道路情報、道路規制情報、気象情報に基づき、乗務員に適切な指示を行うこと。
 - ③ 積雪・凍結時における要注意箇所の把握に努めること。
 - ④ 気象状況が急変し、安全運行が確保できないおそれがある場合は、運行計画の変更等の適切な措置を講ずること。
 - ⑤ 乗務員に対して、スリップの要因となる急発進、急加速、急制動、急ハンドルを行わないよう指導するとともに、道路状況、気象状況に応じた安全速度の遵守、車間距離の確保について指導を徹底すること。